

やすらぎ新聞

一般社団法人 尾道市医師会
介護老人保健施設 やすらぎの家
2023年 4月 260号



今年は例年に比べて早くに寒さが和らぎました。柔らかなピンク色の桜と青く澄んだ空を眺めると、春の訪れを感じます。桜は菊と並び、日本の国を象徴する国花だそうです。国花とは、国民性を表し、広く愛されている花のことをさします。

馴染みのある桜ですが、『花の民俗学』によると桜の語源「サ」は「稻の靈の名」を表し、「クラ」は神様が鎮座する「神座」のことで、『穀神の宿る木』と言われることが由来。農家では、

古来より桜を農業の目安にしていて、蕾が七分程膨らむと稻の穂もみまきを始め、満開になると豊作を祈願したそうです。夏、桜が青々とした姿に変わると、畑作の準備を始める合図。桜の花の咲き具合は一大関心事で、『花見』の文化もここからきているのかもしれませんね。

古来より、日本人の生活に寄り添っている桜なんですね。現在、桜の品種は分類によっては600もあるそうです！

やすらぎの家からは、しまなみ海道と千光寺を彩る桜と桜並木を眺めることができます。春を感じさせてくれます。





やすらぎ神社に初詣

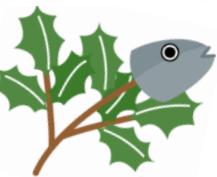


毎年お正月にはやすらぎ神社をお祀りしています。
「今年も神社に初詣に行かないといけん」とお賽銭を用意し楽しみにされていました。

職員扮する宮司さんにお祓いをしてもらい、おみくじの結果に満面の笑みを浮かべ新年をスタートされる様子を見たとき、職員も喜びを感じ改めて心を引き締めました。



節分会



2月上旬、のぞみ棟、ひかり棟、通所リハビリで節分会を行いました。鬼になりきった職員に豆に見立てた玉を「鬼は外～！」と投げ鬼を退治したり、手作業にて作った恵方巻きを「今年はどこの方角を向いて食べるん？」と盛り上がりながら、丸かじりをしたりと各部署工夫を凝らした節分会を楽しみました。今年もたくさんの方に福が来ますように。



ひなまつり会

3月初旬に毎年恒例のひなまつり会を開催しました。飾ってあるひな人形を見て「うちにも7段飾りがあった」「孫に買ってあげたんよ」などとお話をされていました。



通所リハビリでは、顔はめパネルで記念撮影をしました。みなさんの素敵なお顔を撮影することができました。



部署ごとにひな人形をかたどったゲームを行いました。チーム内で「次はお内裏様を当てたいね」「どの色がいいかな」など話し、協力し合って行っていました。



新入職員の紹介



池迫 央：介護士

(いけさこ あきら)

介護職に就くのが小さい頃からの夢で、去年の8月からご縁があり、やすらぎの家で従事させて頂く事になりました。利用者様の笑顔を見るのが好きなので、しっかりと勉強し、介護を通じて一人一人に寄り添っていける職員になりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

林 博幸：介護士

(はやし ひろゆき)

初めて介護の仕事をさせて頂くことになりました。入社して6ヶ月になりましたが、まだまだ覚えることがたくさんあります。年齢もあまり若くはありませんが、みなさんに喜んでもらえるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

平野 直美：介護士

(ひらの なおみ)

昨年入社して仕事を一日でも早く覚える事に精一杯でした。今年は皆さんに支えられるだけではなく一戦力となれるように励みたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



～アンケートご協力ありがとうございました～

この度は、当施設のサービスに関するアンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。頂戴しました貴重なご意見やご指摘につきましては、今後のさらなるケアの質の向上を目指し、参考にさせて頂きたいと思います。なお、アンケート結果は、ホームページ上、又は玄関内掲示板にて掲載しております。



～マスク着用と面会についてのお知らせ～

やすらぎの家では、引き続き、来所時のマスク着用をお願いしています。また、面会の方法については当面、現行を継続させて頂きます。ご迷惑おかけしますが宜しくお願ひ致します。

編集後記

暖かくなり、気持ちよく過ごせるようになりますが、目は痒く、鼻がむずむずして、くしゃみがよく出るようになりますと花粉を感じる今日この頃です。皆さまはいかがでしょうか？今年は特に花粉が多いと言われています。コロナ対策でマスクを外してもいいと言われても、マスクがまだ必要ですね。手洗い、うがい、マスク、薬を上手に使用しこの季節を乗り切っていきましょう！

発行：一般社団法人 尾道市医師会

介護老人保健施設 やすらぎの家

住所：〒722-0042

尾道市久保町 1718(尾道ふくしまら内)

TEL : (0848)20-7150

FAX : (0848)20-7152

編集者：村上麻衣子 箱崎千秋 岡野尚美

高峰典枝 田口雅代 山本由美

山下幸 能勢友恵

監修／豊田眞子